

下地島宇宙港事業

①事業の進捗状況

<利活用事業者>

PDエアロスペース(株)(愛知県名古屋市)
※当該法人が別途設立する法人も含む

①無人／有人機技術実証事業

- 無人飛行実験機(X07)(以下、X07と言う)用のエンジンの燃焼試験に成功
- 同機の機体設計及び飛行に関する関係省庁との調整を開始



②テナント事業

- X07用ハンガーの設計を開始し、施工・運用について関係機関と調整中

③訓練事業

- 事業計画見直しにより、令和6年度の実績は無し

④観光事業

- 下地島空港管理事務所、SAMCO(株)と連携して、空の日、下地島空港開港記念イベントに対応
- 下地島宇宙港事業推進コンソーシアムへの追加登録 2社 ※登録企業数:66社

②事業の実績

<下地島空港からの宇宙旅行者数>		
	目標	実績
○令和15年度	10人	—
○令和20年度	650人	—

<事業スケジュール>※参考

目標	予定(実施)
令和3年	令和5年 無人実験機X06の飛行試験(実施)
令和6年	令和6年 X07設計、ハンガー設計
令和7年	令和7年 X07設計/製作、ハンガー建設

③事業の進捗評価

下地島空港からの宇宙旅行者数

目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)	進捗評価※
目標設定年次前。当初事業計画に遅れが生じ、令和6年度計画の変更実施			

※90%以上:順調、75%以上90%未満:概ね順調、60%以上75%未満:やや遅れ、60%未満:大幅遅れ

④今後の取組

X07の機体設計及びエンジン開発を進めていく。また、許認可取得を円滑にするため、関係省庁との調整を進めておく。

事業推進のために宇宙戦略基金を含め資金調達に努め、ハンガー建設に着手する。

県による事業レビュー

令和5年度の無人飛行技術実証機(X06)の着水等の影響により、計画の遅れが生じた。そのため、成果目標の達成状況が非常に遅れており、令和6年度に事業計画の変更を行っている。

ハンガーの建設については、令和7年度に工事に着手との計画であり、県により構内道路も整備しており、着手可能な状況であることから、今後の計画実施に向けて、着実に取り組むことが必要である。